

# ぶりぶりざえもん

「クレヨンしんちゃん」に登場するキャラ。CVは塩沢兼人（故人である）

## [性格]

戦闘になったら逃げ出す、善悪に関係なく強そうなほうの味方をする、ほとんど戦闘に参加しないのに

あとで法外な救い料を請求するなど、とても「救いのヒーロー」とは思えない行動でおなじみ。大体ポケ担当だが、[しんのすけ](#)という時はツッコミにまわることも。ただし、一度だけ劇場版である「電撃！ プタのヒツメ大作戦」にて、彼は人間的（？）に大きく成長する姿を見せた。

……今回の彼は、そこからの出典ではないようだが。

## [備考]

この口ワのカオスっぷりを象徴する人二人目。

もともとは[しんのすけ](#)が作った絵本に登場するキャラ。

その後、番外編や劇場版などにちょくちょく登場するようになった。

ちなみに普段腰に挿しているのは千歳飴。

## [本編での動向]

開幕直後[石田ヤマト](#)と出会い、同行する。「ぶりぶりざえもん」というデジモンだと思われている。

一応打倒ギガゾンビを念頭においているようだが、なにしろぶりぶりざえもんなので。

[グレーテル](#)を轢いた後に、荷物をこっそり隠そうとする等の姑息（彼らしいともいえる）な行動を見てヤマトも、彼を当てにするのをやめてしまった。

更に、勝手にグレーテルの遺品であるおにぎり弁当を盗み食いするが、それが運の尽き。

そのおにぎりには黄色ブドウ球菌が繁殖していたため、ひどい食中毒になってしまい、遂にはヤマトに捨てられる。

だが後に、罪悪感に駆られ戻ってきたヤマトに回収され、現在はトラックでぐったりしている。これが奢る豚の末路か。

その後、一応食中毒も回復する。しかし、セイバーの襲撃に遭い、危機的な状況に立たされるも、自らの身体を張ってヤマトを逃がした。セイバーと戦うことにはならなかったため、危機一髪だった。

その後、全身に大怪我を負ったカズマと合流。ドラえもんと太一と合流することに。

劉鳳と合流し、シグナムとクーガーの戦闘を止めさせる場面に存在することとなる。

そしてセラスたちと合流することに。吸血鬼である彼女の足の速さについていけずにいた。

劉鳳と共に行動していたとき、魅音と遭遇するも、アーカードの襲撃に対し、ランタンを受け取って瓦礫の中へ逃げていった。

もはや二人になす術なしと思いきや、戻ってきたぶりぶりざえもんが劉鳳を間一髪で押し倒し、アーカードの凶弾から救うことになった。

瓦礫からの救出する人を探すも、見つかったのは翠星石の首輪だけだった。

アーカードが撃破された後、劉鳳と別れて次元と行動することになる。

その後、シグナムの襲撃に遭う。シグナムを説得しようとするも失敗し、戦闘に。

シグナムの猛烈な反撃により、追い込まれた次元への止めを庇い、致命傷を負う。

シグナムを改心させることができなかったことを後悔するも、次元に諭され、少し安心しながらも息絶える。

最後までマダー化したシグナムですら『おたすけ』しようとしたその精神は賞賛に値すべきであろう。

支給品は73式小型トラック、ブレイブシールド、クローンリキッドごかう。

---

名前: \_\_\_\_\_

コメント:

投稿

- しかも死んだあと酷いよな・・・ -- 名無しさん (2009-08-18 09:21:42)